樹人醫護管理專科學校應用日語科學生

前往日本交換留學及日本實習返國後應盡義務實施要點

107 年 4 月 24 日科務會議通過

一、應用日語科(以下簡稱本科)為提升學生專業技能，安排學生於學期間前往日本交換留學及日本實習，為強化學生在日本的學習成效，特訂定「樹人醫護管理專科學校應用日語科學生前往日本交換留學及日本實習返國後應盡義務實施要點」(以下簡稱本要點)。

二、日本交換留學生及日本實習學生回國後需繳交成果報告書、參加成果分享會、並協助下屆學生辦理留學或實習業務，並應達成表 1 中的其中 1 項；日本交換留學 1 年者必須參加 1 場(含以上)日文相關競賽。

三、本要點適用於 104(含以後)學年度入學班，未達成者則無法取得畢業證書。

四、如有特殊情況，送科務會議審議。

五、本要點經科務會議通過，陳科主任核定後實施，修正時亦同。

表 1 應用日語科學生前往日本交換留學及日本實習返國後應盡義務一覽表

序號	項目	留學 1 年者	實習、留學半年者	考試日期
1	日本語能力試驗 JLPT	N1	N1 達 80 分(含)以上	每年 7 和 12 月
2	JTEST 實用日本語檢定	JTEST-準 B 級	JTEST-A~D 級 650 分	每年 3、7、11 月
3	大新書局－日本語能力試驗模擬考試	N1	N1 達 80 分(含)以上	隨時
4	日文秘書國際資格檢定	3 級	3 級	每年 6 和 11 月
5	BJT 商務日語能力考試	J1	J2	隨時
6	執行工讀時數	領到的獎學金÷2÷基本工時元=____小時	1. 領到的獎學金÷2÷基本工時=____小時 2. 未領到獎學金者執行 70 小時服務	隨時
必須	參加 1 場(含以上)日文相關競賽	參加 1 場	X	依各機構報名時間為準

※各項目參考資料如附件一~三。

附件一：JTEST 實用日本語檢定與日本語能力試驗 JLPT 比較表

J. Test 實用日本語檢定	日本語能力試驗(JLPT)
A-D級 總分1000、E-F級 總分500 ※發證標準:需各項目得分須無零分 且AD級總分達400分以上、EF級總分達250分以上 (台灣地區每年至少舉行測試三回)	新制(滿分180) 每年7、12月 ※發證標準: N1~N3言語知識、讀解、聽解各19分以上 N4~N5言語知識、讀解38分以上、聽解19分以上
特 A 級 標準分:930分 A 級 標準分:900分 準 A 級 標準分:850分 B 級 標準分:800分 準 B 級 標準分:700分	N1 (100分合格)
C 級 標準分:600分 D 級 標準分:500分	N2 (90分合格)
準 D 級 標準分:400分	N3 (95分合格)
E 級 標準分:350分	N4(90分合格)
F 級 標準分:250分	N5(80分合格)

附件二：日文秘書國際資格檢定說明

■日文秘書國際資格

1.針對日系企業秘書人員必備基本實務能力認證

2.測驗重點：包括專業知識和實務技能 2 方面

專業知識：(1)必備基本專業(2).職場常識(3)社會常識

實務部分：(1).禮儀、接待 (2).工作技能

■日文秘書國際證照重要性

● 國際性專業實力認證，日系企業採認，日文系及商管學院學生就業門檻。

● 日系商社選才持相關日本專業證照，將比學位證書更具就業競爭優勢。

■檢定效益

1.具備日文秘書專業能力最佳依據

2.日本或在台日商企業秘書選才評量參採

3.日文相關科系學生求職與就業之專業最佳證明 .

Q 日文秘書檢定的考試級數?

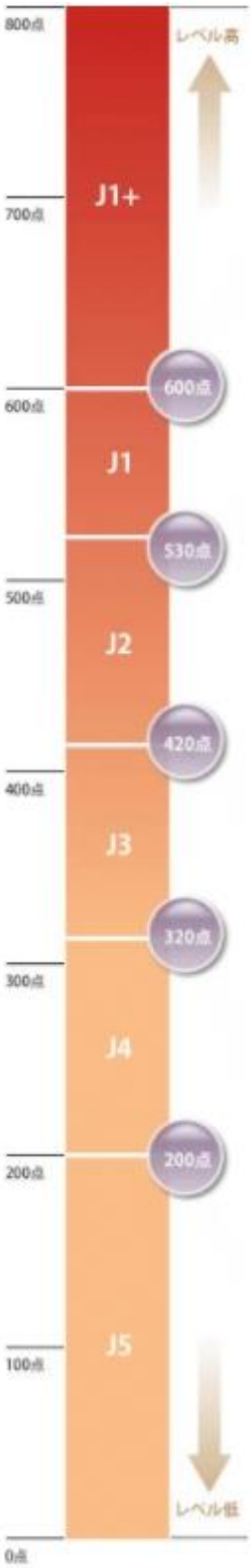
A 分三級、二級、準一級、一級等四級數

Q 報考日文秘書考試 3 級, 須要具備幾級日文能力?

A 一般日語 2 級或 3 級程度學生,建議報考日文秘書 3 級考試,,因為這個考試是日語能力+ 秘書專業，且一些考題是牽涉職場習慣用語 ，所以難度高於一般日語 3 級考試所以建議台灣學生先報考 3 級. 因為一般日本大學生沒有語言障礙也只選擇考 2 級考試

附件三：BJT 商務日語能力考試

結果は「合格／不合格」ではなく 0～800 点の点数（スコア）と、点数に応じた J5～J1+の 6 段階のレベルで評価されます。受験者の能力に変化がない限り、何度受験しても同程度のスコアになるよう設計されており、能力の向上を細かく確認できます。



J1+（ジェーワンプラス） 600～800点

どのようなビジネス場面でも日本語による十分なコミュニケーション能力がある。

- 日本語に関する正確な知識と運用能力がある。
- どのようなビジネス会話でも正確に理解できる。
- 会議、商談、電話の応対などで相手の話すことが正確に理解できる。
- 対人関係に応じた言語表現の使い分けが適切にできる。
- どのような社内文書やビジネス文書でも正確に理解できる。
- 日本のビジネス慣習を十分理解している。

J1（ジェーワン） 530～599点

幅広いビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーション能力がある。

- 日本語の知識・運用能力に問題が一部あるが、意思疎通に支障はない。
- 幅広いビジネス会話が正確に理解できる。
- 会議、商談、電話での応対などで相手の話すことがおおむね理解できる。
- 対人関係に応じた言語表現の使い分けがある程度できる。
- 日常的な社内文書やビジネス文書が正確に理解できる。
- 日本のビジネス慣習をおおむね理解している。

J2（ジェーツー） 420～529点

限られたビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーション能力がある。

- 日本語の知識・運用能力に問題が一部あり、意思疎通を妨げることがある。
- 日常のビジネス会話がおおむね理解できる。
- 会議、商談、電話での応対などで相手の話すことがある程度理解できる。
- 対人関係に応じた言語表現の使い分けが少しできる。
- 日常的な社内文書やビジネス文書がおおむね理解できる。
- 日本のビジネス慣習に対する理解がある程度ある。

J3（ジェースリー） 320～419点

限られたビジネス場面で日本語によるある程度のコミュニケーション能力がある。

- 日本語の知識・運用能力に問題があり、意思疎通を妨げることが多い。
- 日常のビジネス会話の簡単なものがおおむね理解できる。
- 会議、商談、電話での応対などで相手の話すことが少し理解できる。
- 対人関係に応じた言語表現の使い分けが断片的にできる。
- 日常的な社内文書やビジネス文書の基本的なものがある程度理解できる。
- 日本のビジネス慣習に対する理解が少しある。